

ぎかいから未来へ



ORIGAMI のまち
かみのかわ



ぎいんから未来へ！

目次

- 議会だより創刊200号記念特集 P2～P3
- 12月定例会議決事項・報告事項・議員派遣 P4～P5
- 補正予算 P6～P7
- 常任委員会審査結果報告 P8
- 審議結果一覧 P9～P10
- 一般質問 P11～P14
- 議員研修報告・広報委員会から皆様へ P15
- クイズ！読んで答えを見つけよう！ P16



記念特集 ～あの頃と今～

振り返ってもらいました。右が発刊当時の写真、左が現在の写真です。

⑭ 稲川洋 議長



2001年頃、ガムシャラに働けば何でもできると思っていたあの頃若いことをいいことに恐い物知らずに働いている毎日の連続でした。店に来てくれたお客様方、働いてくれた方々、そして私を支えてくれた多くの方々…今はすべての人たちに感謝です。

200号発刊によせて

このたび、議会広報紙「ぎかいから未来へ」が「議会だより」として創刊以来200号を数えました。定例会ごとに年に4回の発刊ですから50年の長きにわたって継続された議会の広報紙です。

その間には多くの先輩議員が携われ、取材から編集までご苦勞され、町民の皆様は議会の内容をお知らせするために奔走されてきたことに敬意を表します。

現在「ぎかいから未来へ」編集は若手議員の登竜門として若い感性を持った議員が日夜編集作業に傾注しています。

これからも熱意を持って「ぎかいから未来へ」を皆様のお手元にお届けしますので、期待をお寄せいただくようお願いします。

① 隅内和男 議員



2000年前後は、下都賀教育事務所管内の、壬生町立南犬飼中学校に勤務していました。管理職登用試験の受験資格に、複数の教育事務所での勤務経験の有無があったため、望まない異動でしたが、3年の予定が4年に延び、素晴らしい出会いと学びのある得難い体験をすることができました。

③ 鶴見典明 議員



その当時を振り返ると大平山の山登りコースなど過酷なレースを果は走っていた!

現在も自身の健康管理と元気な体力づくりのために走っている。なお、これからも可能な限り走り続けてまいります!

② 松本信明 議員



2001年、私は現在の住まいである、ゆうきが丘に移り住んで1年が経ち、生活が馴染んできた頃でした。長男が3歳、やんちゃ盛りで、初めての子育てに奮闘しておりました。今では、長男次男とも就職し、24年の月日を振り返ると、懐かしい限りです。

⑥ 篠塚啓一 議員



25年前ぐらいというと30代半ばで、当時は体重がMaxの頃で写真の通りです。今は学生の頃の体重に戻り、だいぶスリム!?になりました。その頃は60歳の自分を想像できませんでしたが、還暦を迎えて第二の人生のスタートをきったので、全てにおいて初心に帰って取り組みたいと思います。

⑬ 小川公威 副議長



当時は国土交通省の本省に勤務しており、毎日遅くまで働いて大変でしたが、休日は仲間とバンドを組んで音楽活動を行ったり、野球をしたりで公私ともに充実しておりました。あれから二十数年、仕事も変わりましたが体型もだいぶ変わってしまいました(汗)。

⑤ 上村康幸 議員



当時、中1から小1まで4人の子育て真っ最中。また医療人として日々忙しく働いておりました。

いまはみなそれぞれに独立し、私は農業人として毎日畑仕事にいそしんでいます。

議会だより 創刊200号

現町議会議員に100号発刊時(平成13年、西暦2001年)を写真とともに

⑨ 勝山修輔 議員



自立できる上三川町をつくり上げたいと思い、無駄なくスピード感を持って一日も早く改革していかなければと案じていました。まだ、道半ばですが、その初心は今も忘れていません。

⑧ 海老原友子 議員



2001年は、アメリカ同時多発テロが起きテレビに釘付けになりどうかご無事でと祈った様におもいます。我が家では、娘の高校入試を控え健康管理に気をくばりました。
写真は高校の同窓会、めいっばいオシャレして参加しました。

⑦ 志鳥勝則 議員



24年前、46歳の頃何事もやる気十分な年の頃、勢い余って行き過ぎた場面も。時がたちそんな私の3人娘もようやく一人前。世間に迷惑をかけ、助けられ既に70歳。人生悟りを開くときが来たのかなと。今後は世の為・人の為にと世に恩返し・・・

⑫ 稲見敏夫 議員



2001年は町議会議員選挙に初当選して2年目で希望に燃えていた頃でした。当時は定数が22名でしたので議員活動も活気があったと記憶しております。家では首都圏農業の推進ということもあり両親とニラづくりに励んでいました。現在は3人の孫の成長を楽しみに生活しております。

⑪ 田村稔 議員



小泉内閣発足。「中央から地方へ」を改革の柱とした年。蓮実進代議士秘書として、青山議員宿舎、朝一で党本部、官から民へ、少子高齢化・教育・農政様々な勉強会に代理出席。議員会館で地元や各種団体の要望対応。地元に戻り県・各市町の首長より道路、河川改修や新設等々の要望対応。永田町界隈と栃木県を駆け回っていた。

⑩ 津野田重一 議員



当時は町建設事業協同組合の会長を務めておりました。
当時の上三川町では対処しなければならぬ大変な問題があり、各関係機関と連携し、対策を講じておりました。

広報表紙の変遷



150号(平成25年8月)



100号(平成13年2月)



50号(昭和63年12月)



創刊号(昭和52年5月)

令和7年 第5回 町議会定例会

令和7年第5回町議会定例会が11月28日～12月9日に招集され、12日間の会期で開催されました。条例、令和7年度補正予算等に関する議案について審議を行いました。
(採決の結果は、一覧を9、10ページに掲載)

条例改正等

◆議案第70号

上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

町議会議員及び町長の選挙における選挙運動用ビラ及びポスターの作成に係る公費負担の限度額を改定します。これは公職選挙法施行令の改正に伴うものです。

◆議案第71号

上三川町都市計画税条例の一部改正について

上三川町都市計画税条例の一部を改正します。これは都市計画税の税率の特例措置が令和7年度で終了することに伴い、引き続き、令和8年度及び令和9年度の税率に特例措置を設けるために改正するものです。



◆議案第72号

上三川町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

上三川町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正します。これは令和8年4月1日から上三川町体育センターの空調設備の利用が可能となることから、利用者が負担する空調設備の使用料を規定するものです。

◆議案第73号

上三川町立小学校及び中学校施設の開放に関する条例の一部改正について

上三川町立小学校及び中学校施設の開放に関する条例の一部を改正します。これは令和8年4月1日から町内小中学校体育館の空調設備の利用が可能となることから、利用者が負担する空調設備の使用料を規定するものです。

◆議案第74号

上三川町障がい者等支援施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

上三川町障がい者等支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正します。これは上三川ふれあいの家ひまわりにおいて緊急一時支援事業を実施することに伴い、本条例の一部を改正するものです。

◆議案第75号

児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

これは、児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の整理に関する条例を制定するものです。

◆議案第76号

上三川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

これは児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定するものです。

◆議案第77号

上三川町企業誘致等条例の一部改正について

上三川町企業誘致等条例の一部を改正します。町内にある事業所の継続的な操業に資する目的で実施している施設再整備奨励金について、中小企業者に対する要件の緩和等を行うためです。

◆議案第78号 栃木県市町村総合事務組合規約 の変更について

令和8年4月1日から、佐野市が規約第4条第4号に掲げる事務（議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償事務）及び第5号に掲げる事務（非常勤の学校医等の公務災害補償事務）の共同処理に加入することに伴い、栃木県市町村総合事務組合規約を変更することについて、同意するものです。

議決事項

◆議案第79号 和解について

町立小学校に通う児童間で暴力事件が発生し、法定代理人による町への慰謝料請求に対して、200万円を支払うことで和解するものです。



◆議案第80号 上三川ふれあいの家ひまわりの 指定管理者の指定について

上三川ふれあいの家ひまわりを管理運営する指定管理者として「社会福祉法人こがしの会」を指定することを可決しました。

【指定管理者】

社会福祉法人 こがしの会

【指定管理期間】

令和8年4月1日から

令和13年3月31日まで

◆議案第81号 上三川こども発達支援センター の指定管理者の指定について

上三川こども発達支援センターを管理運営する指定管理者として「社会福祉法人こがしの会」を指定することを可決しました。

【指定管理者】

社会福祉法人 こがしの会

【指定管理期間】

令和8年4月1日から

令和13年3月31日まで

契約

◆議案第89号 業務委託契約の締結について （上三川町公共施設等照明器具LED化業務）

上三川町しらさぎ一丁目1番地外の、公共施設27箇所及び公園37箇所の照明器具をLED化するために業務委託契約を締結するものです。

【契約金額】

3億7725万5000円

【契約相手】

株式会社 多田電工



◆議員派遣

【町村議会広報クリニック】

- 日程 令和8年2月20日
- 研修先 東京都千代田区(全国町村議員会館)
- 目的 議会活動への住民の関心と理解を深める広報手法を学び、議会広報の発展に寄与する。
- 派遣議員 松本信明、鶴見典明、隅内和男、上村康幸、小川公威

補正予算

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第82号	一般会計 (補正第4号)	156億2,012万5千円	4億1,961万円	160億3,973万5千円

【内容】

(歳入) 財政調整基金繰入金の減額

町民税、固定資産税、障害者自立支援給付費、ふるさと応援寄附金、公共施設照明器具LED化事業の増額など

(歳出) クリーンパーク茂原等廃棄物処理負担金、物価高騰対策農業者支援事業交付金の減額など

公共施設照明器具LED化事業、障がい者自立支援給付費、中小企業事業資金融資信用保証料、公園管理費、防火水槽等の撤去費、小中学校の消防設備の改修費の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第83号	国民健康保険事業 特別会計 (補正第2号)	29億9,150万7千円	△15万4千円	29億9,135万3千円

【内容】

(歳入) 一般会計繰入金の減額

子ども・子育て支援事業費補助金の増額

(歳出) 職員給与費の減額

国保賦課システムの改修費の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第84号	介護保険事業 特別会計 (補正第2号)	24億6,656万円	438万3千円	24億7,094万3千円

【内容】

(歳入) 基金繰入金の減額

一般会計繰入金の増額

(歳出) 職員給与費の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第85号	後期高齢者 医療特別会計 (補正第2号)	3億8,440万6千円	500万円	3億8,940万6千円

【内容】

(歳入) 子ども・子育て支援事業費補助金、一般会計繰入金の増額

(歳出) (歳出) 職員給与費、後期高齢者医療システムの改修費の増額など

議案番号	会 計 名	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第86号	農業集落排水事業 特別会計 (補正第1号)	3億3,400万円	△474万1千円	3億2,925万9千円

【内容】

(歳入)繰入金、繰越金の減額

(歳出)職員給与費の減額

議案番号	会 計 名	種 別	収支	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第87号	水道事業会計 (補正第1号)	収益的収支	支出	5億7,815万5千円	58万7千円	5億7,874万2千円

【内容】

(収益的支出)総務費の増額など

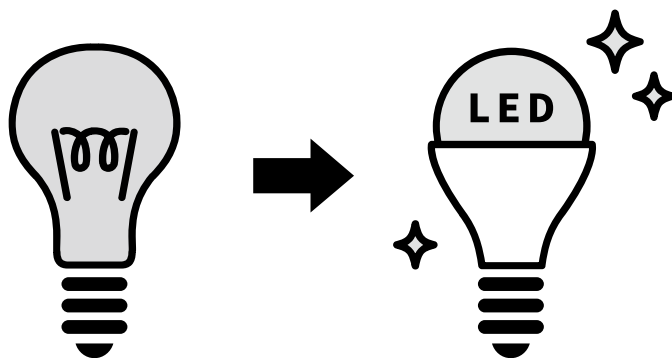
議案番号	会 計 名	種 別	収支	補正前の予算額	補 正 額	補正後の予算額
第88号	下水道事業会計 (補正第2号)	収益的収支	支出	9億596万7千円	66万4千円	9億663万1千円
		資本的収支	収入	5億5,141万3千円	192万8千円	5億5,334万1千円
			支出	6億6,126万円	66万3千円	6億6,192万3千円

【内容】

(収益的支出)業務費の増額

(資本的収入)受益者負担金及び分担金の増額

(資本的支出)公共下水道事業費の増額



常任委員会審査結果報告

総務文教常任委員会

【議案第70号】 上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

問 今回の改正で、町議選におけるビラ及びポスターの上限額はどのようになるのか。

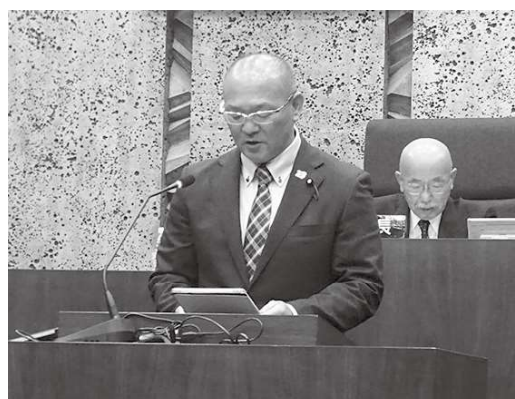
答 ビラは1,040円、ポスターが3,266円と、それぞれ上限額が増額となる。

問 ポスターの掲示箇所数は変更があるのか。

答 変更はなく、これまでと同様に71箇所である。

委員会審査結果

議案第70号から議案第73号、議案第78号及び議案第79号は、全員賛成により原案どおり可決いたしました。



審査結果報告をする松本総務文教常任委員長

産業厚生常任委員会

【議案第74号】 上三川町障がい者等支援施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

問 改正の趣旨は。

答 障がい者の介護者が急病等で入院した場合や死亡した場合など、預かり先がなくなってしまった方を一時的に受け入れ、その後グループホームなどへつなぐまでの間の支援を、上三川ふれあいの家ひまわりで実施できるように条例に追加して定めたものである。

問 申請してからどのくらいの期間で利用できるのか。

答 緊急一時支援事業については、24時間体制で駆けつけと受け入れを行えるよう体制整備している。

委員会審査結果

議案第74号、議案第80号及び議案第81号は賛成多数により、議案第75号から議案第77号並びに議案第89号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。



審査結果報告をする志島産業厚生常任委員長

審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付 議 事 件	結 果			隅内和男	松本信明	鶴見典明	上村康幸	篠塚啓一	志鳥勝則	海老原友子	勝山修輔	津野田重一	田村 稔	稲見敏夫	小川公威
		賛成	反対	議決結果												
第70号	上三川町議会議員及び上三川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号	上三川町都市計画税条例の一部改正について	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第72号	上三川町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第73号	上三川町立小学校及び中学校施設の開放に関する条例の一部改正について	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第74号	上三川町障がい者等支援施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号	上三川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号	上三川町企業誘致等条例の一部改正について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	和解について	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第80号	上三川ふれあいの家ひまわりの指定管理者の指定について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※稲川 洋 議長は、採決に加わりません。

審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付 議 事 件	結 果			隅内和男	松本信明	鶴見典明	上村康幸	篠塚啓一	志鳥勝則	海老原友子	勝山修輔	津野田重一	田村 稔	稲見敏夫	小川公威
		賛成	反対	議決結果												
第81号	上三川町こども発達支援センターの指定管理者の指定について	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	令和7年度上三川町一般会計補正予算(第4号)	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第83号	令和7年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	令和7年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	令和7年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	令和7年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第87号	令和7年度上三川町水道事業会計補正予算(第1号)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号	令和7年度上三川町下水道事業会計補正予算(第2号)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号	業務委託契約の締結について(上三川町公共施設等照明器具LED化業務)	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※稲川 洋 議長は、採決に加わりません。

傍聴者29人

議会傍聴においでいただき、ありがとうございました。
 次回の定例会は3月です。
 日程が決まり次第、議会ホームページにてお知らせいたします。
 ぜひ、議会傍聴にお越しください。

見にきでね〜♡

議会のしくみや会議の結果など、議会の最新情報を掲載しています。
 ぜひ、ご覧ください!



一般質問

こどもの居場所／いきいきプラザ／
保育園の紙おむつサブスク助成／土地改良長期計画／
防犯体制の充実／災害時個別避難
などについて論戦!!

一般質問とは…議員が執行機関に対して行政全般にわたり施策の状況や方針などについて、説明や報告を求めるもので、重要な議員活動の一つです。

12月1日・2日 6人の議員が登壇

議会の
会議録は
こちら➡



つる み のりあき
1. 鶴見典明 議員 …………… P12

- ① こどもの居場所
- ② 道路・橋梁の維持管理
- ③ 野生動物の対応

かつやましゅうすけ
2. 勝山修輔 議員 …………… P12

- ① いきいきプラザ

かみむら やすゆき
3. 上村康幸 議員 …………… P13

- ① 自主防災組織の運営体制
- ② 保育園の紙おむつサブスク助成
- ③ 戦時資料の収集、保存、活用

すみうちかず お
4. 隅内和男 議員 …………… P13

- ① 土地改良長期計画
- ② 世代間の交流がもたらす波及効果
- ③ 町への愛着を育み魅力を発信する取り組み

まつもと のぶあき
5. 松本信明 議員 …………… P14

- ① 防犯体制の充実
- ② 協働のまちづくり

え び はらとも こ
6. 海老原友子 議員 …………… P14

- ① 災害時個別避難
- ② 子宮がん検診
- ③ 交通指導員





つるみ のりあき
鶴見典明 議員

こどもの居場所

問

こどもたちの安心な居場所づくりに「こども食堂」の利用が有効であると考え、町の考えは。

答

町長 子ども食堂は地域の子どもたちに居場所を提供するだけでなく、課題を抱えた親子の存在に気づき、必要な支援につなげるという点において重要であると考えています。国や県の支援策を活用しながら、子ども食堂をはじめ、支援が必要な子どもたちの居場所の確保について更なる調査研究を進めていきます。



道路・橋梁の維持管理

問

町は、磯川緑地公園の木道や蓼沼橋などの維持管理及び修繕について、どのように行なっているのか伺う。

答

町長 両施設に共通し、床板材に木材を使用していることから、定期的な修繕は必須であり、毎年維持管理費を確保した上で、職員や管理業者、また地域の方々の御協力を得ながら現状把握に努め、傷んだ床板材を確認した時点で応急処置や交換等を行っています。これに加え、木道に関しては、昨年度、全延長にわたリ点検調査を実施して現状把握に努め、また、東蓼沼橋に関しては、橋梁長寿命化計画に位置づけ、計画的な修繕に努めています。

27分



かつやましゅうすけ
勝山修輔 議員

いきいきプラザ

問

いきいきプラザの管理運営業務について。

答

町長 上三川いきいきプラザの管理運営については、設置当初より指定管理者制度を導入し、町が公募に基づき決定した指定管理者が主体的に管理運営業務を行うものとしています。現在は、株式会社日本水泳振興会を代表企業とする4者で構成された「上三川いきいきプラザパートナーズ」が指定管理者となっており、適正な管理運営がされていると考えています。





かみむらやすゆき
上村康幸 議員

保育園の紙おむつ サブスク助成

問 紙おむつサブスク費用助成の考えは。

答 町長 紙おむつサブスクの導入について、全ての保育園等で保護者からの要望はなかったとの回答をいただいています。二つの保育園が独自で利用案内を始めていますが、現在のところ利用はほぼない状態のことです。以上のことから、町としては現在紙おむつサブスク費用に関する助成の考えはありません。

戦時資料の収集、 保存、活用

問 戦時資料を小中学校の教育に活用する考えは。

答 教育長 児童生徒は資料集

自主防災組織の運営体制

問 防災におけるDXの考えと今後の取り組みは。

答 町長 町では、防災DXの推進により、誰一人取り残さない安全で安心なまちづくりを進めています。今年度10月1日に公開した情報アプリは、避難指示などの緊急情報をアラートと音声でお知らせするほか、ハザードマップの閲覧や河川情報の確認など防災に関する機能を搭載しております。多言語に対応し、防災に関する情報を町民の皆様にお届けする環境を整備しました。

土地改良長期計画

問 2025年9月12日閣議決定を受けて、町としてどう取り組んでいく計画か方針を伺う。

答 町長 ほ場整備事業による農地の集積、集約化及び大区画化等による生産コストの低減、スマート農業技術の導入促進、管理作業の省力化、農業用水利施設を活用した防災・減災対策等が掲げられていることから、これらの事業を引き続き推進していきます。

土地改良事業完了後50年以上経過している地域もあり、施設の老朽化が顕著であることから、早急な対応を行う必要があるため、土地改良区に対し引き続き助言や協力を行っていきたいと考えています。

世代間の交流がもたらす 波及効果

問 eスポーツは世代間の交流を無理なく進めることができ、地域行事などに自然に組み込まれることで、町の活性化が期待できると思うが考えを伺う。

答 町長 eスポーツは、年齢や身体能力、障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめる世代間の交流を深める手段として注目されています。町の活性化に寄与する可能性は高いと考えており、上三川町ORIGAMIプラザの建設に際しては、eスポーツの主に高齢男性等のひきこもり解消手段としての可能性に着目し、それに対応できるよう施設を整備し、eスポーツ講座を実施したところです。



27分

まつもと のぶあき
松本信明 議員

防犯体制の充実

問 犯罪の起こりにくい環境づくりについて、令和7年度防犯灯設置計画の進捗状況は。

答 町長 防犯灯は、歩行者の安全確保と犯罪被害防止を目的に町内小中学校の通学路へ優先的に設置、10月末現在の設置状況は、要望件数11件のうち設置件数が9件で、設置済みが5件、設置予定が4件となっています。

問 町民の防犯意識や共助意識の高揚を促すための活動について、現在の取り組み内容と効果は。

答 町長 防犯などへの意識高揚のための活動として、年末に防犯協会や警察、自治会、消防団等と協力して防犯パトロールを実施し、防

犯に関する情報を町広報やホームページ、かみたんメール、各種SNS及び町情報アプリを活用し、詐欺や空き巣等への注意喚起及び日常生活における防犯対策などの情報を配信しているところ です。意識高揚は啓発を続けることが重要であると考 え、引き続き啓発活動に努めます。

協働のまちづくり

問 まちづくり補助金制度を活用した町民団体に対する支援について、実績と効果は。

答 町長 まちづくり補助金を活用した制度は全体で121事業、内訳は補助金で80事業、交付金で26事業、扶助費で15事業で、町民団体に対する支援としては、自治会や自主防災組織等の事業費に対する補助金として4事業、交付金として2事業です。多くの町民の皆様の暮らしに深く関わる団体に対しての活動費や拠点整備への支援で、広く町民福祉の向上に寄与しているものと考えています。

災害時個別避難

えびはら ともこ
海老原友子 議員

問 本町の進捗状況、他市町に比べて要支援者が少ない様に思うが町としてのどの様に考えているのか。

答 町長 本町では、災害時要支援者届出制度、通称災害時地域助け合い届出制度にて申請を受け付け、避難行動要支援者名簿へ登録しています。令和7年4月1日現在で160人の方が登録されています。登録者が少ないことについては、名簿へ登録する際に必須要件とはしていませんが、避難支援者を記載してもらうことが一因と考えています。

交通指導員

問 担当課は、希望者がいれば

増やす考えはあるとのことだが、指導員を増やす為の広報活動は行われてきたのか。

答 地域生活課長 本町の交通安全指導員は現在14人在籍しており、増員については、現在のところ募集を行う予定はありませんが、交通ルールや立哨箇所等の道路事情など、日々の状況変化に応じて対応していきたいと考えています。

子宮がん検診

問 子宮がん検診に女医配置の考えはあるのか。

答 町長 女性医師による検査を希望する方がいることは承知していますが、それを実現するために委託先医療機関の選定段階から受託要件に加えることとすると、従事者の確保など医療機関側への負担を増加させるという課題があります。現状としましては、少しでも御希望に近い子宮がん検診の実施体制を選択していただければと考えています。

栃木県町村議会議員研修会

「議員報酬の改善に向けた現況と課題」

日 程 令和7年11月25日（火）

会 場 栃木県宇都宮市「総合文化センター」

参加者 全議員



全国町村議会議事調査部副部長皆川貴史氏による講義「議員報酬の改善に向けた現況と課題」を受講して参りました。

講義では、【全国議長会は議員報酬額について一律の基準（金額・比率）を示すことは、地域性、活動量、議会改革の進行度等の違いなどから困難であるため、議会改革の達成点としての議会・議員の活動量の基準を明示し、そこからの原価方式の逆算によってそれぞれの議会に相応しい議員報酬額を導き出すよう呼びかけている。全国議長会が目標値として決議したのは「首長の給料月額 of 47%程度」である。この目標を達成するためには多くの町村議会・議員において活動の豊富化等に向けた取り組みが必要である。

議会・議員活動の豊富化の取り組みの事例として、会期のあり方の見直しや閉会中の議会報告会の定期開催や議会主導の主権者教育の実践など閉会中の議会活動を豊富化すること等が考えられる。

議員報酬の検討に併せて議員定数について検討することは必要であるが、それぞれが別の論理であることを確認し、議会力アップのための議員定数を考えて、より慎重な議論が必要である。】といったお話を伺うことができました。

広報委員会から皆様へ



広報委員会は本号にて、現体制での最後の編集を迎えることになりました。これまで議会だよりをお読みいただき、心から感謝申し上げます。広報委員会では、町民の皆様に手に取っていただけるよう、読みやすい紙面を目指し、取り組んでまいりました。議会だよりに愛着を持っていただくため、「ぎかいから未来へ」の愛称採用や、紙面内容から作る「クイズ」など、工夫を凝らしてまいりました。少しでも読みやすくなったと感じていただけたら幸いです。新体制での議会だよりにおいても、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



クイズ!!

今月号のどこかのページに
答えが載ってるよ! 何問わか
るかな?



読んで答えを見つけよう!

第1問

町内の選挙ポスターの掲示箇所数は

箇所。

第2問

令和8年 月 日から上三川町体育
センターの空調設備の利用が可能となる。

第3問

議案第89号の業務委託で公共施設27箇所と
公園37箇所の照明器具を 化する。

第4問

緊急一時支援事業は 時間体制で駆けつけと
受け入れができるように体制整備されている。

第5問

令和8年2月発行の議会だよりは 号。

答えは、次の「かみのかわ議会だより(令和8年5月発行)」に載ってるよ! 次の号もお楽しみに♪

答え合わせ

何問正解
できたかな?



令和7年11月号(No.199)

第1問: 式 第2問: % 第3問: 層
第4問: 円 第5問: 人

編集後記

議会だよりも歴史を重ね、200
号の節目を迎えました。

これまでの歩みを振り返りますと、
「議会活動を町民に正しく・分かり
やすく伝えること」を常に念頭に置
いて、議会への理解と関心をより高
めてもらうため、町民と議会の架け
橋となるべく、様々な取り組みを行っ
てまいりました。

温故知新、各議員の審議結果一覧
はその取り組みのひとつで、今後は
QRコードの活用が新たな未来をひ
らいてゆくことでしょう。

不易流行、これまでの伝統を守り
つつ、これからも伝える力を磨き、
時代の潮流に沿うよう、さらにはそ
の先を見据えてのものであるよう研
鑽を重ねてまいります。

(上村)

広報委員会

委員長	松本
副委員長	鶴見
委員	隅内
委員	上村
委員	小川
委員	公威
委員	康幸
委員	和男
委員	典明
委員	信明